「こだわりの宿」39軒を紹介　特集

群馬県・水上温泉

源泉湯の宿 松乃井

安全、新鮮、美味を追求

谷川岳を望む群馬県水上温泉。利根川沿いにたたずむ「源泉湯の宿　松乃井」（戸澤千秋社長）の自慢は、4本の自家源泉。一切空気に触れさせず浴槽へと注ぐ「湧湯」方式を使用。大地より生まれたばかりの「生温泉」を堪能できる。

料理・食事

2014年9月13日、その自慢の湯を存分に楽しめる「めぐり湯回廊」と、大浴場・露天風呂「蛍あかりの湯」がオープン。蛍あかりの湯は、その名の通り夏には本物の蛍の光、通常は蛍の光を模した淡い灯りが湯殿を演出。かたわらを流れる小川のせせらぎを楽しみながら幻想的な湯浴みを愉しめる。

めぐり湯回廊では、みなかみの四季や二十四節季のモチーフを展示。探しながらの会話も弾み、和やかな旅の思い出になるだろう。

名湯を味わった後は、自慢のお食がお待ちかね。「ぐんま地産地消推奨宿」に認定されている松乃井ならではのこだわりとセンス、安全、そして安心していただけるようにと心配りが垣間見える。

心もおなかもいっぱいの満足の逸品がそろう創作会席料理のほかにも本マグロ食べ放題やロストビーフ食べ放題のハーフバイキングも大好評。

また、農業専門学校出身のスタッフチームが育てた新鮮野菜を食べさせてくれる農家レストラン「野喰禅（やくぜん）料理かしきや」がオープン。バイキング形式で、獲れたての野菜を使用した料理がずらり。元来の旅館料理とは一味違う、心と体を整え、大地と自然からの恵みを感じる「体に優しい」元気になる食事を存分に堪能して。朝食もレストランでバラエティ豊かなモーニングバイキングを。

名湯と戯れ、郷土色豊かな美食をたしなむ「至高の時間」。その時間にさらに贅を極めた空間を造り出し、ゲストの心を魅了する松乃井から、今後も目が離せない。

▽源泉湯の宿　松乃井は群馬県利根郡みなかみ町湯原551。☎0278(72)3200。http://www.matsunoi.com/

獲れたての野菜を使った料理がずらり

天煌の湯

新潟県・月岡温泉

ホテル清風苑

美人の湯を心ゆくまで

新潟県月岡温泉の「ホテル清風苑」（樋口恵一社長）は、「美人になれる温泉」で知られる月岡の湯を心ゆくまで堪能できる宿だ。温泉は今年で開湯百年。ホテルは今年で開業86年と、温泉地の歴史とともに歩んできた。男女2カ所ずつ、合計4カ所の大浴場と三つのテレビ付き貸し切り風呂があり、浴槽の数は合わせて15個。多彩な六つの湯船がそろう露天風呂は嵯峨人形風のマスコット「6つ子のお湯かけ小僧」が置かれ、愛敬ある姿で湯浴み客を迎えている。またエステルームもあり、女性に人気で心身ともにリフレッシュできる。

温泉・浴場

人や環境への配慮にも取り組む宿で、部屋には国産無垢材の自然素材を使用。煙草が苦手な人向けに禁煙ルーム16室を備えている。若く元気な客室係が多く、夕食の部屋出しなど、大型旅館でありながらきめ細やかなサービスを心掛けている。

ロビーでは毎晩9時から、スタッフによる踊りなど、夜のにぎわいを演出している。

▽ホテル清風苑は新潟県新発田市月岡温泉278の2。☎0254(32)2000。http://www.seifuen.com/

殿の湯大岩露天風呂

群馬県・万座温泉

万座温泉 日進館

乳白色の万座温泉

標高1800㍍に湧出する「星とお友達になれる名泉」。日進館（旧・万座温泉ホテル、大野克美社長）のキャッチフレーズだ。

上信越高原国立公園に位置する万座温泉は、1日6万㌔㍑という豊富な湯量を誇り、27種類の湯質は万病に効くといわれる。「昔から、万座に行けば体がよくなるという信仰があり、全国から多くのお客さまが訪れている。長寿の温泉郷として有名」と同館の大野社長。

温泉・浴場

「糖尿病が治る奇跡の温泉・万座」とのテーマでテレビ番組も放映され、話題になった。

8種類の天然温泉風呂を用意している。館内にいながらにして湯巡りが楽しめると評判だ。

木の趣ある六つの浴槽がある。「姥湯」は皮膚病、リウマチ、神経痛、外傷の後遺症などに効くといわれる。「さゝ湯」はこれに笹の葉を入れたもので、笹の持つ血液浄化作用、細胞活性化作用が期待できる。

「姥苦湯」は万座最古の温泉の王様と言われる湯。難病を治した人も数多く、福田元首相もこの湯のファンだったとか。

展望露天風呂「極楽の湯」は万座で最も景色のよい温泉と言われる。朝早く起きて日の出を見ながら入れば気分は爽快。神経性ストレスの解消に効果を発揮しそうだ。

同館の健康志向は料理にも。夕食は2008年12月からバイキングとなり、長生きの元といわれる食材（豆、ゴマ、わかめ、野菜、魚、シイタケ、芋）を多用。それぞれの頭文字を取った「まごわやさしいコーナー」もあり、たいへん好評だ。

館内では毎夜8時から、プロの歌手による歌とトークのショーを開催。出演する泉堅（いずみ・けん）さんは同ホテルのオーナーでもある。

天然温泉と抜群の自然環境、健康志向の料理、楽しい歌とトークショーで、旅人の寿命も10年は伸びるかも。

2008年1月には新館「湯房」がオープン。設備がさらに充実した。

▽万座温泉日進館は群馬県吾妻郡嬬恋村万座温泉。☎0279(97)3131。http://www.manza.co.jp/

極楽湯

大浴場「長寿の湯」

新潟県・越後湯沢温泉

ホテル双葉

種類豊富な「28（ふたば）」の湯

越後湯沢温泉の中でもひときわ高い丘の上に建つ「ホテル双葉」（小林庄一社長）。最大の魅力はなんといっても風呂だ。温泉施設は名付けて「二十八（ふたば）の湯」。「ぱぱらく」「ままらく」「山の湯」「里の湯」の4カ所の大浴場があり、その中で28の湯巡りができることからこの名が付いた。薬草三昧の風呂や深さが110㌢の「びっくり立ち湯」など、個性豊かな浴槽がそろう。

温泉・浴場

客室78室のうち29室が露天風呂付きというぜいたくさも魅力。

やすらぎ棟「花水木」では、花・水・木をテーマに、フロアごとに三つの「邸宅」を用意した。小グループ、2～3世帯のファミリー、カップルの満足を満たす150平方㍍の空間。食事処「万葉の小径」や個室ダイニング「花暦」など、新しいプライベート空間も展開し、料理長こだわりの料理を提供する。

▽ホテル双葉は新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢419。☎025(784)33357。http://www.hotel-futaba.com/

展望大浴場

山梨県・富士河口湖温泉郷

若草の宿 丸栄

宿は舞台、私たちは役者

従業員の接客の良さが高い評価を受けているのが山梨県・富士河口湖温泉の「若草の宿丸栄」（渡辺昭夫社長）だ。

「宿が舞台、お迎えする私たちは役者」を接遇のモットーに、宿泊客のチェックイン（開演）からチェックアウト（カーテンコール）までを1回の舞台公演にたとえ、その中で「従業員（役者）はマニュアル（台本）通りの動きに加え、それ以上の接客（機転）を利かせたアドリブ）でお客さまを満足させる」ことを目指す。

接客・サービス

そのため従業員教育には特段の力を注ぐ。「臨機応変な対応能力は基本の集大成」という信念のもと、接客マニュアルを日夜改善し、徹底的に仕込むが、マニュアル人間にならないよう現場での実践指導も怠らない。

また、短期間で即戦力に仕上げるために、研修では進行シートを用いて学んだことの理解度や習熟度をそのつど把握させ、週1回のペースで入念にチェックしていく。

さらに新人、若手、中堅、ベテランと、年代や勤続年数に応じて、達成すべき目標を個々の資質に合わせて設定し、定期的に実施されるさまざまな勉強会・講習会と併せ、総体的なレベルアップに努めている。

「人（お客さま）が人（従業員）に癒される宿を目指してお客さまを迎えるとき、喜ばれることに喜びを感じるスタッフの成長を見るのが一番うれしい」と同館。

若主人（渡辺洋専務）も自ら現場に立つ。夕食後のひと時に行う、昔懐かしい紙芝居や民話の語りだ。地域の観光イベントがない時期を中心に年間約100日上演。今年で19年目を迎えた。

日本演劇界の至宝と称された演出家が「人の世の喜怒哀楽を見事に表現し、観客の心の琴線を自在に奏でる名人芸」と絶賛した舞台は、上演を待ち望む人も多く、丸栄の名物となっている。

▽若草の宿丸栄は山梨県南都留郡富士河口湖町小立498。☎0555(72)1371。http://www.marue55.com/

総桧造りの見はらし露天風呂「湖（うみ）の湯」

世界文化遺産の富士山と河口湖が織りなす360度の大パノラマを仰ぎ見る、屋上「富士山展望台」

山梨県・富士河口湖温泉郷

秀峰閣 湖月

四季折々の富士を楽しむ

古来より山岳信仰の対象として日本人の心のよりどころとなってきた富士山。昨年ユネスコの世界文化遺産に登録され、その魅力は海外でも注目されている。山梨県・富士河口湖温泉郷の秀峰閣湖月（小佐野国博社長）は客室、大浴場など館内どこからでも富士の姿を眺められると評判の宿。

富士山

宿から一歩外に出れば湖畔の波打ち際。「湖面越しに眺める富士山は稜線がはっきりとし、麓まで分かる。形はほぼ左右対称。ここまで美しい富士はなかなかない」と宮下武常務。

夏の赤富士、秋は紅葉を添え、冬の雪山、春は桜と共に、と四季折々の趣を楽しめる。天候により富士山を視認できる確率は半々。「ご質いただけたお客さまはその日とてもご機嫌です」と宮下常務。雨天のときは富士山の絵葉書を渡す。

▽秀峰閣湖月は山梨県南都留郡富士河口湖町河口2312。☎0555(76)8888。http://www.kogetu.com/

露天風呂から眺める富士山

山梨県・西山温泉

慶雲館

世界で最も歴史ある旅館

「全館源泉掛け流しの宿　西山温泉　慶雲館」（深澤雄二社長）は、今からおよそ1300年前の西暦705年創業。さまざまな部門の世界一を記録した「ギネス・ワールド・レコーズ」に、「世界で最も歴史ある旅館」として登録されている。現在の当主、深澤さんは52代目。歴史の重みを感じさせる宿だ。

料理・温泉

温泉はこの地に流浪してきた都人の藤原真人が狩猟の途中に偶然発見。以来、現在まで枯れることなく湧き続け、武田信玄、徳川家康など多くの名将、文人がこの地を訪れ、湯に入ったと伝えられている。

自然湧出の源泉を4本持ち、泉質は含塩化土類芒硝泉（ナトリウム、カルシウム、硝酸塩、塩化物）。日本列島を横断するフォッサマグナの大地の裂け目から長年にわたり涵養されて湧出してくる名湯だ。

2006年には開湯1300年のアニバーサリー事業として、宿のすぐ隣で温泉掘削をしたところ、泉温52度、日本随一という毎分1600㍑以上の噴泉を掘り当てた。

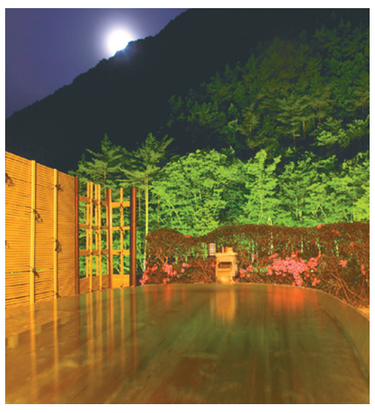
合計毎分2千㍑以上の源泉を、展望大浴場、野天風呂など6種類の浴場ほか、客室風呂、給湯、シャワーで使用。いずれも加温、加水をせずに使っている。ただ、限りある自然の恵みを無駄遣いすることなく、使用湯量は湧出量の4分の1程度にとどめている。

温泉施設は同館の顔といえる野天風呂「望渓の湯」「白鳳の湯」と最上階の展望風呂「桧香の湯」「石風の湯」。ほかに、二つの貸し切り露天風呂がある。

料理は山里の恵みを生かした体に優しい会席。山と川の幸をふんだんに使い、海のものは一切使っていない。料理長の佐藤眞司さんは平成26年3月、第27回全日本日本料理コンクール郷土料理部門で国土交通大臣賞を受賞した腕前。至高の逸品を味わってもらいたい。

▽慶雲館は山梨県南巨摩郡早川町西山温泉。☎0556(48)2111。http://www.keiunkan.co.jp/

創業1300年余の老舗


展望野天風呂「望渓の湯」

山梨県・富士河口湖温泉郷

風のテラスKUKUNA

レストランを刷新

全ての部屋から富士山と河口湖が一望できる眺望絶景の宿「風のテラスKUKUNA」（宮下明壽社長）。天空に浮かぶ露天風呂が自慢だが、料理もまたKUKUNAの自慢の一つだ。旬の素材と地元食材にこだわったレストランが今春リニューアルオープンした。

料理・食事

その一つが、お客さまの目の前でシェフが焼き上げる麦芽牛、新鮮な魚介類を楽しめる鉄板焼レストラン「GEKKO」だ。もう一つは、和洋食のコラボのコース料理とサラダ、デザートなどのビュッフェの組み合わせが楽しめる、メインダイニングの「MOON BOW」。

進化するKUKUNAの魅力が一段とアップした。

▽風のテラスKUKUNAは山梨県南都留郡富士河口湖町浅川70。☎0555(83)3333。http://kukuna.jp/

鉄板焼レストラン「GEKKO」月虹